

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

哲学を经典から学ぶ 森本 公誠 (東大寺 長老)

1. 人間は、何かあった時はまず自分なりの経験というのが一番頼りになるわけです。そこからいろいろなことを発見する。でも一個人の経験という狭い世界から普遍性を見つけ出すのは難しいかもしれません。今日の金融危機、私にとっては昭和の時代に経験した、あの敗戦前後の激変とは比べものになりません。今まで経験していなければ余計に巨大な波に見えるのではないのでしょうか。先が見通せなくなっているのは経験に頼り、普遍性のある哲学がそこにないからでしょう。
2. 東大寺は奈良時代に聖武天皇が作られたお寺ですが、聖武天皇がまだ若い頃にも、経験をはるかに越えた激動がありました。飢饉、大地震、伝染病と 6 年間も天災が続いたのです。被災者や困窮者が大量に出たため、各地方の国家所有の米倉から米を支給したのですが、高齢者や自活が難しい者から優先的に支給させています。
3. 為政者として何を選択していくか、その哲学として聖武天皇は经典を学ばれました。哲学は自己の努力で見つけるものです。今の企業や政治のトップの方は戦後に育っておられますから、人間とは、社会とは何かという哲学的なことを意外と学んでおられない。その意味で歴史に学ぶことは多いと思いますが、歴史はあくまで鏡。その中に生きることはできません。自分ならその時代の危機をどう乗り越えるかという発想が大切です。
(参考:「日経ビジネス」2009年2月9日号)

新規成長分野

「シンプルさ」を見出す

1. シンプルさが世界を魅了した一例がホンダのバイク「スーパーカブ」だ。1958年に国内で発売し、翌年には輸出を開始。基本コンセプトを変えないまま、50年以上ものロングセラー商品になっている。4サイクルエンジンの耐久性と低燃費、そして扱いやすさが支持され続けており、昨年、累計販売台数は6000万台を越えた。
2. 顧客が必要な機能に絞り込み、ギリギリまでムダを排除。それでいた見る者に機能美を感じさせているからこそ、スーパーカブは「グローバルベストセラー」になった。カブの開発にかかわった中村良夫(故人)は「高機能を誇り合うようなバイクだったら、30年以上もそのままであり続けるわけではない」と1994年当時書き残した。
(参考:「日経ビジネス」:2009年2月9日号)

ワンポイント経営アドバイス

行動は今日以外にない

(P. F. ドラッカー)

1. 最も重要な5つの質問とは、われわれのミッション(使命)は何か、われわれの顧客は誰か、顧客にとっての価値は何か、われわれにとっての成果は何か、われわれの計画は何か、という5つの質問からなる経営のツールである。成果が現れるのは、今日ではなく明日かもしれない。しかし行動するのは、明日ではなく今日である。今日以外に行動する日はない。
2. 行動するにはミッションがなければならない。したがって、経営においてまず考えるべきものがミッションである。何のための組織であり、経営かである。ここが欠落していたのでは、いかに仕事ができても意味がない。むしろ社会にとって危うげとなり、本人たちにとっても危うげとなる。
(参考:「週刊ダイヤモンド」2009年3月7日号)

古典に学ぶ

捨欲即大欲

「人間は、自ら積極的に欲を捨てるということは、意気地なしになるどころか、わが一身の欲を打ち越えて、天下を相手とする大欲に転ずることとも言えるのです。人間が真に欲を捨てるということは、実は自己を打ち越えた大欲の立場にたつということです。すなわち自分一身の欲を満足させるのではなくて、天下の人々の欲を思いやり、できることなら、その人々の欲をも満たしてやろうということでもあります」

(参考:森信三「修身教授録抄」:致知出版社)